

## CONTENTS

2 教務主事からのメッセージ

2～3 KOSEN生活スタート!

4 留学生紹介

5 釧路高専へようこそ  
クラブ紹介

6～7 新任教員紹介  
行事予定

# 教務主事からのメッセージ

教務主事 松本 和健



私たちの学校生活でも感染症対策は日常になっています。

このような中で昨年と今年の遠隔授業の経験を通じて、授業内容の資料や課題をオンデマンドで学習できる環境であることは、自分から学習する意欲を持った学生にとって非常に有効であったことを感じています。

学生諸君も提供される資料の有効な利用の仕方を実感したことと思います。

これに対して遠隔授業では、どうしても先生方は学生のリアクションを拾いにくく、学生は先生の一方的な資料提示を受ける傾向が強くなるために、自ら学ぼうとしない受け身の学生の学習定着が難しいことも感じました。

一方で、本校の大きな問題点である原級退学の減少に向けて様々な対策を検討しています。

最も重要なことは教職員と学生が共に進級や卒業に向けて取り組むことであると考えています。

学生自身の将来実現のための学習に対するモチベーションをさらに向上させるように、今後の対策を考えていきたいと思っています。

特に、高専で卒業に向けて学ぶために重要なことは、学生諸君それぞれが将来の自分をより具体的にイメージして、それを実現するために今自分に何が必要かを考えて、自ら学ぶ姿勢を持つことが大切です。

卒業時の自分をイメージできるのが高専の魅力だと思いますので、それを実現するために計画的に日々学習に取り組んでください。

自ら積極的に学習に取り組むということは、遠隔授業にも共通して重要なことです。

昨年に引き続き今年度もコロナウイルス感染症の対応により、5月中旬から6週間にわたる遠隔授業を実施することになりました。

今後も国内のコロナウイルス感染の拡大が懸念される状況に変わりはなく、私

今年の春、高専生活が始まりました。  
中学校とは違い、ひとつの数学という教科でもAとBに分かれるなど、試験科目数が多いです。

また、定期テストには赤点というものもあり、これを超えねばなりません。それに加え、入学とともに親元を離れ、寮生活も始まりました。私は不安でいっぱいでした。

ようやくクラスや高専生活に馴染んできた頃、新型コロナウイルスの影響で、ゴールデンウィーク明けからリモートでの授業になってしまいました。慣れないアプリを使っていた授業。

最初は様々なトラブルがありましたが、日が経つにつれ、リモート授業の操作にも慣れ、スムーズに授業を受けられるようになりました。

前期中間試験を終えたいま、これまでの勉強法では全然足りないことや、自分の苦手とする教科がしっかりと見えてきました。

来年しっかりと専門分野に進級し、将来の夢を叶えるために高専生活を頑張りたいと思います。

1年1組  
水口 亜子

私は1年から原級をしてしまい、2度目の高専生活がスタートしました。

昨年の今頃はクラスに話せる人が居なく、聞くことも聞けず、コミュニケーションが苦手でボロボロでしたが、今年は話せる人がクラスに居て、今の所は楽しく学校生活を送れています。

ですが、昨年度のことかともあつて進級がとても不安です。

前期からあまり良い方ではなかったし、後期の方が難しいのでまた原級するのではないかと、退学しなければならなくなるのではないかと、たまに悩んで寝れなくなる日もあります。

なので今年こそは進級をし、クラス内に昨年の私と同じような事になつてしまふ子が出ないよう

に協力しようと思ひます。

1年2組  
岡田 茶葵





# KOSEN生活!START! スタート!



## 1年3組

志谷 富海也

We are buddies.  
We are dreaming.

私たちが1年生として釧路高専に入学して3ヶ月が経ちました。通学生、寮生ともに中学校生活から変化した新生活に、概ね馴染んできました。入学式はほとんどの「学生」がつぶらな瞳で新しい学校を見回し、自分の色を見つけてよかったです。

1年3組は穏やかで優しい先生の粋な話はもちろん、この年頃らしく、ジョークやゲームの話、部活についてなどなど、会話に花を咲かせる毎日です。

その一方で、テストにより現実をたたきつけられている風景もまた、しばしば目にします。

そんな風に通学生も寮生も隔てなく賑わっていることは、クラスの1員として誇りに思います。

そして学年が上がって、それぞれの分野にわかれる前に、それぞれの夢のために手を取り合って絆を深めたいと思っています。

## 1年4組

平塚 悠太

私たちのクラス

釧路高専に入学して現在、3ヶ月がたちました。少しずつ学校やクラスにもなれてきました。そこで私のクラス、1年4組について紹介したいと思います。

私たちのクラスは基本静か、おとなしいと思います。

こともなく、静かだと思っています。

ですがクラスの仲は少しずつ良くなっていると思います。数学演習の時間では、早めに終わった人がまだ終わっていない人に教えたりと、みんなで協力していたり、体育の時間でも最近では多くの人で運動することが増えたと思います。

私たちのクラスはこのように静かで勉強しやすくもあり、クラスの仲も深まっているととてもいいクラスだと思っています。

残りの9カ月間も楽しく生活できたいと思っています。



## 建設・生産 システム工学専攻

1年 羽賀 菓

専攻科での高専生活がスタートして3ヶ月が経過しました。

この3ヶ月は新しい生活習慣や学習内容に刺激を受け、充実した期間を過ごしてきました。

最初は不安もありましたが、先輩がわからないことを優しく教えてくださったので、楽しく専攻科での生活を始めることができました。

そんな中、5月の半ばから緊急事態宣言が発令され、約1か月間、遠隔授業での学校生活を送ることになってしまいました。

去年も遠隔授業を経験したので慣れてはいましたが、友人に会えないこと、特別研究の実験ができないことなど不便な点は多々ありました。

今では、先生方のサポートで無事に遠隔授業を終えることができ、安心していきます。

遠隔授業を終えてからは、資格の勉強、課題などに励んでいます。

来月には2週間のインターンシップが控えているので、来年の就職活動に活かせるよう頑張りたいと思います。

# 留学生紹介

3年 情報工学分野  
イマム カイル  
ルビス

3年 建築工学分野  
アニスバヤル  
ヤルゴーム

3年 電子工学分野  
ビャンバスレン  
オーガンスレン

インドネシアから来たカイルです。  
高校を卒業した後、あるインドネシアの工業大学に進学して、大学で半年しか勉強していませんでした。  
日本に留学するチャンスをもっていたからです。  
そして、東京日本語学校で日本語と他の基礎科目を勉強しました。日本語学校で勉強するのは1年間のはずですが、新型コロナウイルスのせいで半年になってしまいました。東京日本語学校を卒業した後、文部科学省から決定された釧路高専に編入しました。  
釧路高専に来た時、実は私は日本語があまり得意ではないので授業のことや釧路で生活することについてわからないことがたくさんあって、私にとって問題になりました。ただし、日本人学生のみならず留学生のみならず先生方が助けてくれて、本当にありがたく思っています。  
釧路高専には学生たちにたくさん設備があります。例えば、図書館や実験室や体育館などがあります。なので、釧路高専は勉強する環境が良いと思っています。しかも、多数の部活もあって、すごく面白いと私は思っています。  
日本での留学によってたくさんの科目だけでなく、日本の文化も学んでいきたいです。日本に留学している間に得られた知識で、インドネシアに良い影響を与えたいと思います。

3年 情報工学分野  
イマム カイル  
ルビス

モンゴルからの留学生のオーガンスレンです。  
2021年の4月から、釧路高専の電子工学分野の3年生に編入しました。  
私の趣味はスポーツで、特にバスケット、筋トレ、レスリングが好きです。  
将来、幅広い知識を身に付け、有能なエンジニアになってテクノロジー会社で働き、優れた技術を作りたいだったので、この面で優秀な日本に留学し、いろいろな学びたかったのです。

だから、高校を卒業して、モンゴル化学技術大学の高専予備プログラムに入学して日本語を学び始めました。また、日本留学試験の勉強をしていました。

2020年11月のEJU(日本留学試験)を受験し、合格しました。  
それで、本校へ留学することができました。

釧路高専にきてから、わからないことや、できないことがたくさんありましたが、優しい先生達や友達、先輩たちがいろいろ助けてくれてありがたいです。

釧路市の優しい人たち、周りの人達のおかげで、この1か月半の間、いろいろな場所を見学して、旅行したりして、とても楽しかったです。

今後は、留学する期間を楽しみながら、この間に日本語で自然に話せるようになり、日本人とさらに仲良くなれると思います。  
そして、勉強によく集中して、釧路高専で電子工学の知識を身に付け、大学に進学するために頑張ります。

3年 電子工学分野  
ビャンバスレン  
オーガンスレン



# 釧路高専へ ようこそ

国際交流委員会委員長  
鈴木 俊哉

(電気工学分野 教授)

本校には現在、8名の留学生在在籍し、日本人学生とともに学生生活を送っています。

母国を離れ、生活様式、言語、文化が異なる日本で勉強していくことには、多くの苦労があると思います。

ですが、その経験は、若い留学生のみなさんにとって、きっと人生の貴重な糧になってくれることでしょう。

ぜひ釧路高専で多くのことを学んで欲しいと思います。

留学生を受け入れることは、日本人学生にとっても、価値ある経験を  
得る機会となっています。

若く多感な時期に、異なる文化を持つ留学生と交流し、ときには戸惑うことも経験しつつ、互いに敬意をもって認め合うことができたならば、それは学生のみなさんにとって素晴らしい経験となるはずです。



講義・実験、課外活動、寮生活、どんな場でも良いので、ぜひ留学生のみなさんと関わってください。(1つお願いがあります。もし留学生が何か困っているようだったら、出来る範囲で、彼らを助けてあげてください。自分の手に余ることだったら、教職員に相談してください。)

最後に1つ宣伝を。本校では海外の3大学(タイ、フィンランド)と交流協定を結び、短期交換留學生を相互に派遣しています。

残念ながら、現在は新型コロナウイルス感染症の影響で中止中ですが、状況が改善すれば、再開する予定です。海外に興味のある学生さんは、ぜひ短期交換留学に応募してみてください。

## クラブ 紹介

### ITメディア活用同好会

顧問 館下 徹志  
(一般教育部門 教授)

インターネットにおける情報発信が当たり前となり、個人単位の活動が容易になった現代社会において、高専と学生、高専と社会、を結ぶことにそれを有効活用しないという手はない。

我々ITメディア活用同好会は、インターネットを用いた釧路高専の新たなアピールの形と学生のクリエイティブなアイデアのサポート手段を模索するとともに、新たなチャレンジにより釧路高専をさらに活発化させることを目的とした同好会である。

学校の宣伝において最も効果があるものはやはり、実地での体験だろう。

本校でも体験講座やオープンキャンパスなどといった実地での宣伝を行っているが、本校はアクセス面でもとても良いとは言えず、誰でも気軽に参加できるわけではないのが現実だ。

我々はそれを「釧路高専ストリートビュー」というプロジェクトで改善しようとしている。

地図上で実際にその場にいるような光景を体験できる機能としてよく知られたストリートビューを釧路高専内部でもやってみよう、というものだ。

こうすることで実際に赴くことなく、気軽に誰でも釧路高専という空間を感じることができるようになる。これをVRでも体験できるようにすれば更なる実地感を味わえるだろう。

これ以外にも、様々な活動を行っている学生間の連携、他高専や企業などと繋がる機会の創出を行うことなども視野に活動の協議を行っている。また、学生目線での「釧路高専」の発信を行うことでよりリアリティのある宣伝等ができるよう、その手段を考えている。



# 新任教員紹介

◆一般教育部門(理系) 数学講師

## 上床 隆裕



Takahiro  
Uetoko

今年度より釧路工業高等専門学校で数学の教員になりました上床隆裕です。

私は大阪府堺市の出身で、これまで高校・大学とずっと関西に住んでいて、昨年度は京都大学の基礎物理学研究所という所で研究員をしていました。

また、数学教員として採用されましたが、私の専門は理論物理学、特に超弦理論と呼ばれる分野です。釧路高専では素粒子論を研究しておられる方がたくさんいて、自分にとっても良い環境だと感じています。

北海道という土地も高専という環境もこれまで無縁でしたので、着任の際は不安だらけでしたが、周りの教員や事務の方々が手助けしてくれ、少しずつ慣れてきました。毎日寒すぎるのはちょっとどうにかして欲しいのですが。

また、学生さんたちがとても素直で礼儀正しいことに感動しました。

授業も進めやすいため、とても助かっています。

まだまだ慣れないことも多く、試行錯誤の日々ですが、高専教員として働く機会をいただいたからには、精一杯学生さんたちの成長をサポートしたいと思っています。

# 新任教員紹介

◆電子工学分野助教 井戸川 慎之介



Shinnosuke  
Idogawa

本年4月より電子工学分野に着任しました井戸川慎之介です。

出身は釧路市で本校電子工学科を卒業後、大学へ進学し博士号取得後、ご縁があり母校に着任することになりました。専門は半導体とマイクロサイエンスです。

特に半導体では、シリコンを用いたエピタキシャル成長や集積回路、ディスプレイに用いられている酸化物半導体(IGZO)等を専門としています。

また、これらの半導体を用いて神経信号の取得を行うデバイスや、外部へ送信し処理を行う回路の研究も行っています。

最終的には、脳信号を元に義手や義足などを動かすことを目標としています。

本校へ着任した際の印象は、自分が学生だった時代よりもゆとりとした時間が流れていると感じました。

授業カリキュラムの変更もあり、学生主体の授業や部活動・同好会も増えており驚きました。

最後に、今までは学生でしたがこれからは教員として、教育を通して高専の特色である「実践的技術者」を育成できるように尽力していきたいと思います。

# 新任教員紹介

## ◆建築学分野助教 平澤 宙之



Hiroshi  
Hirasawa

今年度から建築学分野に着任した平澤宙之と申します。生まれは北海道で、釧路高専は私の母校でもあります。高専卒業後、群馬県の大学、大学院へ進学し、10年以上を群馬で過ごしていました。

私の研究対象は、中世後期からルネサンス時代にかけてのドイツ・ミュンヘンの都市形成の過程です。主として当時の建築規制を軸に、建物の形態や使用された材料がどのように都市の建物に展開したのか興味をもっています。

一方で、都市は人が集まって活動する場であるからこそ、直接的、間接的に様々なことが建築に関わっていることも事実であり、その意味で分野を横断した広い視野が求められます。建築を学ぶ上で大切なことは、たくさんのこと・モノを見て、触れ、感じるのだと思います。

その意味で歴史は多くの示唆を与えてくれます。過去の建築を参照しつつ、現在そしてこれからの建築の在り方を皆さんと考えていきたいと思っています。

## 行事予定

|                                         |                                         |                                      |                                      |                                          |                                      |
|-----------------------------------------|-----------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------------|--------------------------------------|
| ★<br>9/6月<br>前期補講期間<br>(~24金)           | ★<br>9/13月<br>前期末補習・<br>再試験期間<br>(~17金) | ★<br>9/25土<br>寮居室替え                  | ★<br>10/2土<br>10/9土<br>オープン<br>キャンパス | ★<br>8/22日<br>開寮日                        | ★<br>8/30月<br>前期末試験<br>期間<br>(~9/3金) |
| ★<br>10/23土<br>高専祭<br>(~24日)            | ★<br>10/25月<br>高専祭<br>後片付け              | ★<br>11/7日<br>ロボット<br>コンテスト<br>北海道大会 | ★<br>11/18木<br>後期中間試験<br>(~25木)      | ★<br>10/9土<br>プログラミング<br>コンテスト<br>(~10日) | ★<br>10/22金<br>高専祭準備                 |
| ★<br>12/4土<br>デザイン<br>コンペティション<br>(~5日) | ★<br>12/24金<br>冬季校内<br>体育大会             | ★<br>12/25土<br>閉寮日                   | ★<br>12/27月<br>冬季休業<br>(~1/6木)       | ★<br>11/25木<br>新入寮生<br>防災研修              | ★<br>11/28日<br>ロボット<br>コンテスト<br>全国大会 |
|                                         |                                         |                                      |                                      | ★<br>1/7金<br>臨時休校                        | ★<br>1/15土<br>企業ガイダンス<br>(予定)        |

※今後も状況によっては変更となる可能性があります。